

行政の防災担当者による会議を行いました

～連絡調整会議と第1回意見交換会、学習会～

～六甲砂防事務所～

六甲砂防管内の災害対策に関わる行政機関が一堂に会し、土砂災害対策活動に入った際に、円滑な連携が図られるよう『土砂災害に関する連絡調整会議』を開催しました。

また、平成30年に発生した豪雨災害で被害の大きかった広島県で、被災後の対応を経験した広島県職員と広島県呉市職員を講師として招き、土砂撤去対応や関係機関との連携対応、事前の備えなどについて、学習会を行いました。

概要

日時：令和5年7月10日（月）13：30～16：30

場所：神戸市役所 4号館1階 本部員会議室

参加機関：六甲砂防事務所、兵庫県、神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市

内容：①土砂災害に関する連絡調整会議

②第1回意見交換会

- ・これまでの取り組みと今年度の取り組みスケジュールについて
- ・7月27日開催の『同時多発的土砂災害を想定した県・4市合同演習』に関する演習内容の説明
- ・同時多発的土砂災害対応に関する学習会

講師・・・呉市：山中課長補佐、広島県：新田参事、岡崎主査、国土技術政策総合研究所：竹下主任研究官

土砂災害に関する連絡調整会議



連絡調整会議の様子

第1回意見交換会



六甲砂防事務所長挨拶



山中課長補佐（呉市）



意見交換会での質疑の様子



新田参事（広島県）



岡崎主査（広島県）



竹下主任研究官（国総研）

◆連絡調整会議では、六甲砂防事務所の災害体制発令の基準変更について説明するとともに、行政機関の連絡先と連絡方法について確認することで、行政機関と円滑な連携を図れるように調整を行いました。

◆第1回意見交換会では、7月27日に行われる合同演習内容に対する意見交換を行い、合同演習の当日に向けて準備を整えました。

◆学習会では、がれきが混じった土砂の撤去や、関係機関と連携した事業計画、県から市や町への情報提供など、貴重な経験談をお話いただきました。

◆学習会内容

- ・山中課長補佐：平成30年7月豪雨災害における土砂洪水氾濫エリアの土砂撤去対応等
- ・新田参事：平成30年7月豪雨対応時の関係機関との連携対応
- ・岡崎主査：平成30年7月豪雨災害を踏まえた事前の備え等
- ・竹下主任研究官：TEC-FORCE（土砂災害専門家）の助言対応

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052
神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

